



ながよう



令和5年11月号
長野県長野養護学校

10月:大成功!楽しかった長養祭!

晴天の下、長養祭を開祭いたしました。今年は4年ぶりとなる「公開あり(卒業生と旧職員)」の学校祭ということで、みんな張り切って準備をし、「どのくらい用意すればいいかな…」と相談しながら、この日を心待ちにしていました。

7日(土)は、開始前から玄関前に卒業生の輪ができていました。廊下のいたるところで「久しぶり!」と懐かしい先生とことばを交わしていました。お店やイベント広場では「いかがですか〜」「ありがとうございました!」というやりとりがあふれていました。たくさんの人に見守られながら「自分たちの遊び場」をいつも通りめいっぱい楽しんでいました。そして、全校で体育館に集り、開祭や閉祭の会を行いました。「ソーシャルディスタンス」として、人との集まりを控えていた3年間から、少し世の中が、社会が変わっていくと感じました。

緊張したり、ほっとしたり、誇らしかったり、嬉しかったり…。長養祭は、お祭りであるとともに多くの人たちに自分たちの頑張りや姿を見てもらう日。社会とのつながりを実感する日。そんなことを改めて感じました。

ご家族の皆様には、たくさん来場いただき、いろいろな場面でご支援、盛り上げ、ご協力をいただきました。ありがとうございました。(駐車場のご協力もありがとうございました)。

また、来年、たくさんの人とのつながりがますます広がることを願っています。
「みんなで協力しあい めいっぱい楽しもう 長養祭2023」大成功!!



小学部イベント



中学部イベント



高等部販売活動

朝陽祭・菊花祭



園芸販売
いらっしゃ
いませ!



サンライズカフェ
フレンチプレス
製法復活です!

「打ち上げよう未来へ みんなの思い・希望」をテーマに、第12回朝陽祭が、10月5日(木)に半日の日程で行われました。

日頃の学習発表の場として、学年ごとの宿泊学習発表、長盲生徒との合唱発表、太鼓演奏、そして恒例の園芸品販売と3年ぶりに開店したサンライズカフェ(テイクアウト形式)とコロナ禍前のプログラムに戻りつつあります。サンライズカフェは、過去に経験した生徒が1人もいない状況から、アビリンピック(障がい者技能競技大会)喫茶サービス競技出場生徒を中心に、練習をかさねて出店にこぎつけました。

閉祭式後の生徒の顔には、これまで半年~1年学習してきたものを出し切った満足感、また生徒会長をはじめ3年生5名には、責任を果たした充実の表情が浮かんでいました。2日後、今度は長野盲学校の学校祭、菊花祭に参加。合同合唱発表と模擬店出店(カフェと園芸品販売を長盲校舎に移転)をしました。開室以来最少人数の生徒10名でがんばった学校祭。盲学校の児童生徒職員の皆様はもとより、保護者や卒業生、旧職員の皆様も来校され、小さくても、温かな学校祭にいただきました。ありがとうございました。